

# 八重山 教育情報

第6号

発行：沖縄県教職員組合  
八重山支部  
石垣市登野城7-2  
官公労共済会館2階  
TEL: (0980) 82-3264  
E-mail: otu-y@cosmos.ne.jp

ソウル  
魂において頑固  
マインド  
心において柔軟  
スピリット  
精神において活発

## 二〇一一年支部旗びらき

一月九日(日)に官公労共済会館において、退職教、冲教組共催で「二〇一一年旗びらき」が約六〇名の参加で行われました。毎年恒例の退職教による「驚ぬ鳥節」で幕開けし、退職教支部長島仲玲子さんの「安里屋節」、竹富小分会、川原小分会による余興や来賓祝辞(高嶺県議会議員、渡辺高教組支部長、東蔵盛連合地協副議長)をいただきました、国吉冲教組執行副委員長の連帯のあいさつもありません。現職組合員の参加を増やすことが毎年の課題ですが、旗びらきの中でも組合加入促進の呼びかけを行いました。組合員の団結を強め、ウサギのように飛躍の年にしていきましょう。会場には「八重山教職員会」の旗も掲げ、退職教の方々が懐かしんでいました。いま組合の原点に返り、八重山の子どもたちのために私たちが何をなすべきかみなで考えていきたいと思います。

## フッ素の何が問題か！ No.1

### ●フッ素の副作用

#### 1. 斑状歯

フッ素濃度を上げれば虫歯は減少しますが、それに伴い斑状歯は増加します。このことがフッ素濃度を 1.0ppm 以下で使用する国が多い理由です。斑状歯は別名「歯腐れ病」とも言われ、進行すると審美的に大きな問題があります。また虫歯になった斑状歯はエナメル質が弱いため治療が困難で抜歯を余儀なくされる場合も多いとのこと。

#### 2. 斑状歯以外の副作用

骨の発育異常や骨折率の増加、ダウン症、がん、老人性痴呆などの関連を指摘した論文の発表もされていますが、これについても議論されている段階のようです。

### ●現在のフッ素の扱い

#### 1. WHO

1994年に「6歳以下の子供へのフッ素洗口は強く禁止する」という新しい見解を出しています。

#### 2. 諸外国

スウェーデン、ドイツ、オランダなどではフッ素の使用を中止。フッ素予防の発祥地であるアメリカでも1990年代半ばからフッ素の人体に対する毒性だけでなく、環境に及ぼす影響も含めて議論が起こり、大きく方向転換をし始めているそうです。

#### 3. 日本

現在までに日本で水道水にフッ素を入れた地域は3ヶ所あります。

沖縄県(1945年～1972年)

京都府山科(1952年～1963年)

三重県朝日町(1963年～1967年)

なお、兵庫県の宝塚で1971年にフッ素濃度が高い水道水が供給されたために斑状歯が増加したという報告があり、大きく報道され調査委員会が作られるほどの問題になっています。しかし、全体としてはフッ素推進派の意見が主流となっています。



教育情報第5号の続きです！

「尖閣諸島に関する調査」についての回答

調査目的

今回の調査は、沖縄県下に埋もれている尖閣諸島に関する資料の発掘・収集、整理・保存を目的に、結成された学術研究団体(尖閣諸島文献資料編纂会)の調査であり、財団法人対米請求事業協会(理事長・仲井眞弘多県知事)の助成をうけ「尖閣諸島の自然、開発利用の歴史と情報に関する調査報告ー沖縄県における地域振興・島おこしの一助としてー」のテーマでの調査であり、これまでの尖閣諸島の学術調査の成果並びに情報、諸資料を検討・整理し、沖縄県の地域振興への活用方法を探るものです。本調査が沖縄県の進行、とりわけ先島地域宮古・八重山の離島振興・島おこしの一助になると思料しております。

1. 今回の調査結果は、どのように扱われるのか。

【回答】

◆今回の調査は、教育長への聞き取り調査であり、調査目的に書かれている資料のまとめになると思います。

2. 学校名、記入者名がそのまま調査依頼団体に伝えられるのか。そのときの危険性はないのか。

【回答】

◆今回は教育長の回答資料としてアンケートを学校にお願いしましたが、学校名、記入者の名前を出すことはありません。

3. 集計は市教委が行うのか。回収した調査票はそのまま団体に渡すのか。

【回答】

◆学校の状況をまとめ、それを参考に回答するだけです。調査票が団体に渡ることはありません。

4. 外部からの調査依頼を受理する場合の前提条件の一つが、調査結果を各学校に報告還元することだが、その点はどう考えているか。

【回答】

◆学校からの要請があれば、調査結果を学校現場に報告したいと考えております。

5. この調査が石垣市の学校教育の充実、発展にどのように貢献、寄与するものとして想定されているのか。

【回答】

◆この調査は、沖縄県の学術的な調査であり、調査の目的にある沖縄県の振興、とりわけ先島地域宮古・八重山の離島振興・島おこしの一助になるものと考えております。

6. 万一、この調査結果の公表によって、中国、台湾などから抗議を受けるような事態となり、その結果学校現場の動揺や児童生徒が強い不安を覚えたり、近隣諸国との交流に悪影響を及ぼすことになったとき、市教委はどのように責任を取れるのか。

【回答】

◆この調査はあくまでの学術的調査ととらえており、本調査の結果が他国に回ることはないと考えております。また、近隣諸国との交流に悪影響を及ぼすことの無いように尖閣諸島文献資料編纂会に強く要望していきたいと思っております。

まるで政治家の答弁のようで、質問にきちんと回答していない。ごまかしのよう回答があり、はっきりしない。これが石垣市教育委員会の教育長の回答でしょうか。

7. きわめて微妙な時期にあえて外交的にもデリケートな問題を、市教委の取り組みに位置づけもせず民間団体からの依頼だけで市内全小中学校に回答を要求する市教委の対応は無責任過ぎないか。

【回答】

◆財団法人対米請求事業協会とは、沖縄復帰対策要綱第3次分に基づき、対米請求権に関する事案のうち漁業権及び人身事案以外のすべての事案にかかる被害者等に対する援助事業を行っている団体です。

事業内容として、沖縄県における文化の高揚及び地域の振興を図るための事業を行い、県民の福祉の向上にも寄与している団体です。会員には、沖縄県知事及び各市町村長がおり、会長には沖縄県知事が携わっております。

本市へのメリットとして、毎年石垣島まつりやカウアイ派遣事業への助成金を出してもらっております。

尖閣諸島文献資料編纂会は、沖縄県(財団法人対米請求事業協会)県知事及び市町村長の委託を受けた準学術研究団体としてとらえており、時期的には社会を揺るがしている問題ですがアンケート調査をさせていただきました。

8. 外交問題化している話題を、外部の民間団体の依頼丸呑みで学校現場に持ち込むことに、疑問を持たないのか。学校現場を社会の多様な風波から防護するという役割についての認識に欠けていないか。

【回答】

◆アンケート調査をさせていただきました。

9. このような調査を受け入れてしまうと、今後も政治問題がらみの話題で外部から依頼があったとき、その調査を拒絶できなくなる。そのような悪い前例を残そうとしているが、どうなのか。

【回答】

◆一般の民間団体ではなく(財団法人対米請求事業協会)県知事及び市町村長の委託を受けた学術研究団体の調査としてとらえております。

従って、悪い前例ではなく、沖縄県の学術研究的な調査ととらえております。

10. 時期的に、県知事選の最中に候補者の一人が責任者になっている団体の依頼による調査であり、選挙の公正さとの関連で、市教委の公正さが問われることを引き受け、現場に回答を求めるのは、権力・権限の行使としてはどのような見識を持っているか。

【回答】

◆一般の民間団体ではなく(財団法人対米請求事業協会)県知事及び市町村長の委託を受けた学術研究団体の調査としてとらえております。

従って、今回の調査は、知事選挙とは関係なく、時期的にたまたま重なったものと考えております。